

# 介護あんしん 相談員だより

第30号 平成29年9月発行  
発行：鳥栖地区広域市町村圏組合  
(介護保険課 地域支援係)  
連絡先：0942-81-3111

## 介護あんしん相談員は橋渡しをします！

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても、直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。介護あんしん相談員は、ご本人やそのご家族が施設職員に直接は言いにくいことをお聞きしたり、客観的な目で見えたりした点を施設側に伝えて問題の解決をはかります。



利用者さんや介護あんしん相談員の声からいくつかご紹介します  
(平成29年6月・7月)



## ～介護あんしん相談員の声より～

相談員：先月、住民の方も参加されて、夜間の避難訓練を行われたそうですね。  
施設：はい。マンションの住民の方(施設がマンションの一部改造のため)と区長様、民生委員様も参加されて19時から開始しました。

### 【鳥栖地区広域市町村圏組合より】



こちらの施設の防災訓練に関しては、「あんしん相談員だより No.24」に掲載させて頂いておりましたが、毎月事業所内だけで避難訓練を実施されている施設です。

今回地域の方の参加は初めての試みで、見直し点や追加する事項等があり、とても良い経験となりましたという報告を受けております。

鳥栖地区広域市町村圏組合での【非常災害対策】についての基準に、「防災訓練の実施に当たって、地域住民の参加が得られるよう連携に努め、消火、避難等に協力してもらえようという体制づくりをしておかなければならない。(一部抜粋)」としております。

今回こちらの施設では、住民の方、区長様、民生委員様と連携を取りながら、しかも夜間に訓練をされたということで、本当に地域との連携を取ることの大切さを感じることができたそうです。

災害とは、火災だけではなく、近年各地で起こっている地震・大雨等による土砂災害など、いつどこで発生するかわからないので、常日頃地域住民の方と連携をとり、協力してもらえようという体制づくりがとても大切ですね。



## ～利用者さんの声より～

相談員：新しくご夫婦で入られた入居者は畑仕事が好きと聞きました。  
施設：ご主人が畑仕事をしたいと希望されたため、施設裏の畑を耕して準備をしています。



### 【鳥栖地区広域市町村圏組合より】

こちらの施設では、ご夫婦で新しく入居されていて、ご主人が畑仕事をしたいと希望されたそうです。以前はご自身で畑仕事をされていたのでしょうか？

施設ではしっかり利用者さまの要望に応じて、施設裏の畑を耕して準備をされているそうです。もう出来上がったのでしょうか。

認知機能訓練と体力作りなどを行う治療の一環で「園芸療法」と呼ばれるものがあります。効果としては、草むしりをしたり、水をあげたり、立つ、しゃがむという動作を繰り返すことで体力維持向上、天気の良い日に行うことでリラクゼーション効果、スタッフや皆で行い、コミュニケーションが取りやすくなるなどがあります。自分たちで作った野菜などを食べることで食欲増進。園芸作業後は大きな声や笑顔で話す人が増えますね。

また、土をいじりながら、花や虫など様々な自然にふれることで心も健康になってくるのではないのでしょうか。

施設：「台所手伝ってー」  
利用者：「声かけを待ってましたー」



### 【鳥栖地区広域市町村圏組合より】

こちらの利用者様は「声かけを待ってましたー」と笑顔で立ち上がられたそうです。利用者様と、施設のスタッフがまるで本当の家族のような会話で、とても微笑ましい光景が目につくようですね。

利用者さまにも役割があり、自分が必要とされていると感じることが出来てとても嬉しいことだと思います。利用者さまの中には、お料理の得意な方もいらっしゃると思います。料理人ではなくても、長年お台所でお食事を作って来られた経験で、誰にも負けない位の腕前をお持ちの方もいらっしゃるかも知れませんね。

他の施設でも、ご利用者さまと一緒にご飯の準備をされている施設もあると思います。これからもよろしくお願いいたします。ありがとうございます。



鳥栖広域 介護あんしん相談員

検索

「介護あんしん相談員派遣事業のページへ」が出てきます。そのホームページで今までの「介護あんしん相談員だより」を見ることができます。ご利用ください。